

2026年5月21日

各位

KCI

The
Kyoto
Costume
Institute
KCI ギャラリー
公益財団法人 京都服飾文化研究財団 (KCI)

**【KCI ギャラリー】
未公開作品を含む貴重資料を公開
18世紀ヨーロッパの装いを服飾小物からひもとく
「《収藏品紹介 40》 装いを彩る—18世紀貴族女性の服飾小物—」展を開催**

18世紀ヨーロッパの貴族女性の装いは、豪華な絹織物のドレスや華やかな髪型とともに、靴やガーター、扇、バッグ、手袋など多様な服飾小物によって完成されていました。これらの服飾小物は精緻な織紋様や刺繍、ビーズ装飾が細部にまで施されており、当時の美意識を今に伝えています。

本展では、18世紀のドレスに加え、靴、ガーター、扇、バッグなどの服飾小物をあわせて展示し、貴族女性の装いを紹介します。服飾小物に注目することで、18世紀貴族女性の装いを細部から見つめ直します。

【本展の見どころ】

■ 未公開を含む服飾小物を展示

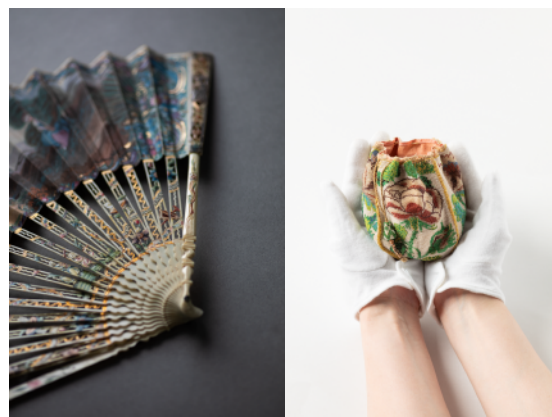
これまで展示機会の少なかった収藏品や未出展作品を紹介し、KCI コレクションの新たな側面を公開します。

■ 見えない部分にこそ宿る装飾美

ガーターやポケットなど、通常は人目に触れにくい服飾小物から、扇やバッグといった外から見える小物まで、多様な服飾小物に施された刺繍や装飾に注目し、18世紀の美意識を読み解きます。

■ ドレス 2 点をフルスタイリングで展示

当時のドレス 2 点を、髪型から足元まで当時の装いを再現したスタイリングで展示し、異なる装いの特徴を比較して紹介します。



左上より時計回りに
扇 (部分、18 世紀中期)、バッグ (18 世紀)、ガーター (18 世紀後期)
すべて京都服飾文化研究財団所蔵 撮影：成田舞 (Neki.inc.)

【基本情報】

展覧会名：《収藏品紹介 40》

「装いを彩る—18 世紀貴族女性の服飾小物—」

会 期：2026 年 5 月 25 日 (月) ~ 8 月 7 日 (金)

開館時間：午前 9 時 30 分 ~ 午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)

休 館 日：土・日・祝日

会 場：KCI ギャラリー (京都市下京区七条御所ノ内南町 103 ワコール京都ビル 5 階)

入 場 料：無料

主 催：公益財団法人 京都服飾文化研究財団 (KCI)

総出展数：約 20 点

公式 HP：<https://www.kci.or.jp/>

このリリースのお問い合わせ先

公益財団法人 京都服飾文化研究財団

〒600-8864

京都市下京区七条御所ノ内南町 103

ワコール京都ビル 5 階

TEL：075-921-9221

FAX：075-321-9219

E-mail：fukushima@kci.or.jp

担当：福嶋 (ふくしま)

京都服飾文化研究財団 (KCI) は、国内外の美術館と共同で、数年に一度のペースで大規模なファッション展を開催してきました。通常は KCI ギャラリーにおいて、未公開作品を含む貴重な資料を一般公開しています。